

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	IOLMaster700®と OA-2000®による生体計測値と白内障術後の屈折誤差の比較検討 (B21-122)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医療衛生学部・教授 神谷 和孝
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の概要・背景・ 目的	白内障手術は手技の進歩に伴い、より低侵襲で安全な手術となりました。近年では、単に水晶体の混濁を取り除くだけではなく、術後の見え方を希望通りにする屈折矯正手術としての側面をもつようになってきました。白内障手術の満足度向上には、眼内レンズの度数を正確に予想することが重要であり、そのためには、術前の正確な生体計測が必要となります。 そこで、IOLMaster700 と OA-2000 の 2 つの光学式眼軸長測定装置による生体計測値と白内障術後の屈折誤差を比較し、それぞれの機種の有用性を検討します。
調査データ 該当期間	2018 年 2 月 6 日から 2018 年 5 月 15 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に眼科を受診し、白内障手術前の検査を施行した方。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2018 年 2 月 6 日から 2018 年 5 月 15 日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提 供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の資金源は、学内研究費を使用しています。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんの

	で、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位： 北里大学病院眼科・視能訓練士 担 当 者：(フリガナ) 松野 萌衣 (マツノ メイ) 電 話： 042-778-8429
備 考	